

認知症に関する活動計画(概要)

佐賀県作業療法士会では、協会の重点活動項目に沿った取り組みを継続・発展させるため、14名の委員で連携を図りながら取り組みを進めています。認知症に関連した研修会や派遣事業を通して会員の自己研鑽を図り、よりよい認知症支援に繋げることを目指しています。また、県や市町からの依頼を受け、研修会の開催や認知症カフェ事業等に県士会員を派遣しています。佐賀県5地区に当委員会の担当者を配置し、各地区における認知症関連事業の現状把握と繋がり強化に努めています。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

- ・認知症の人と家族の会が主催するイベントに毎年協力しています。昨年度はムツゴロウ広場で開催された「アルツハイマーデー街頭宣伝コンサート」の運営に参加しました。また県士会員がギターと三線を演奏しました。今年度も街頭宣伝活動とコンサート企画に参加・協力する予定です。
- ・みやき町が主催する「オレンジみやき未来カフェ」で、CADi2を用いた簡易的な認知機能検査を実施しました。必要時には専門的な助言も行いました。当日は定員を超えるほどの大盛況でした。今年度もイベント協力の依頼があり、参加・協力する予定です。



認知症の人と家族の会との連携事業

認知症の人と家族の会が主催する認知症カフェが佐賀市、伊万里市で毎月開催されており、県士会員を適宜派遣しています。また、毎年開催されている定期総会の出席や世話人代表と連絡が取り合える体制を構築し、迅速に対応できるように取り組んでいます。



佐賀県・市町からの委託事業および認知症研修会、委員会事業

- ・佐賀県健康福祉部から委託を受け「認知症ケアに携わる者のリハビリテーション研修会」を毎年開催しています。昨年度は計5回の研修会を開催し、延べ126名が受講されました。今年度も11月からの開催に向け企画・運営を進めています。
- ・小城市（年12回）、鹿島市（年4回）、江北町、大町町（それぞれ年6回）より、認知症カフェの委託を受け、毎回3～5名の県士会員を派遣しました。今年度も2市町より委託を受け、企画運営を行っています。
- ・佐賀市・唐津市・伊万里市より認知症初期集中支援事業にチーム員の推薦依頼があり、県士会員を派遣しました。
- ・吉野ヶ里町の認知症ステップアップ講座に県士会員を派遣しました。受講者は講座受講後にスーパーに出向き、買い物支援の実習に臨み、各グループに分かれて認知症当事者の買い物に付き添いました。今年度も継続して依頼が来ており、県士会員を派遣する予定です。

